



■ 世界患者安全の日（9月17日）について

「世界患者安全の日（以下、WPSD：World Patient Safety Day）」は、世界保健機関（以下、WHO）が患者安全を促進すべく、加盟国による世界的な連携と行動に向けた活動を行うことを目的として、医療制度を利用する全ての人々のリスクを軽減するために 2019 年に WHO 総会で制定されました。

患者安全を促進する事への人々の意識、関心を高め、国際的な理解を深めるとともに、各種媒体を用いて普及活動を推進しています。

昨年のテーマは「Safe maternal and newborn care」、スローガンは「Act now for safe and respectful childbirth!」でした。今年のテーマは「Medication Safety」、スローガンは「Medication Without Harm」になります。

日本では、2001 年を「患者安全推進年」と位置づけ、各関係者の共同行動を「患者の安全を守るための医療関係者の共同行動（PSA：Patient Safety Action）」と命名し、総合的な医療安全対策を推進しており、その一環として、11 月 25 日（いい医療に向かって GO）を含む一週間を「医療安全推進週間」と定め、様々な取り組みを行っています。

日本病院薬剤師会は医療安全のための様々な情報をホームページで公開しておりますので、ご確認いただき医療安全に役立てていただければ幸いです。

一社）日本病院薬剤師会 医療安全対策委員会

【国民の皆様向け】

子どもによる医薬品の誤飲防止啓発ポスター

<https://www.jshp.or.jp/gaiyou/pamphlet/poster2.pdf>

「クローズアップ認定・専門薬剤師－活躍する薬のエキスパート－」パンフレット

<https://www.jshp.or.jp/gaiyou/pamphlet/closeup.pdf>

【医療関係者向け】

ガイドライン・報告等

<https://www.jshp.or.jp/banner/guideline.html>

プレアボイド広場

<https://www.jshp.or.jp/banner/hiroba.html>

【後援シンポジウム】

2022WHO 世界患者安全の日-薬剤安全推進シンポジウム（医療の質・安全学会）

<http://qsh.jp/wpsd2022/>

[詳細はこちら](#) ※厚生労働省のホームページが開きます